

令和4年度

学校教育目標

「社会で自立できる子」の育成



目とす子ども像

すすんで学ぶ子（知）

- ・自ら学び、自ら考える
- ・くりかえし学ぶ
- ・学んだことを生かす

すなおで思いやりのある子（徳）

- ・あいさつができる
- ・お互いに助け合う
- ・**友達、生き物を大切にする**

じょうぶでやりぬく子（体）

- ・ねばり強く取り組む
- ・くじけることなく続ける
- ・すすんで体づくりを行う

本年度の重点努力目標

①日々の授業の充実と、言語活動を重視した「深い学び」の実現

- ・わかる授業の工夫と基礎基本の定着（教科担任制、授業改善）
- ・学ぶ楽しさと「ときめき」のある授業（参加型、問題解決的）
- ・4つの「か」を大切にした授業づくり（**か**く・**か**たる・**か**かわる・**か**んがえる）
- ・読書活動の習慣化

②命の尊さに対する意識の向上と、互いを認め合う温かな心の育成

- ・命の尊さに対する意識を高める取り組み（「学校いのちの日」週間、食物アレルギー対応、道徳授業）
- ・互いを認め合う活動の工夫と継続的な取り組み（朝の会・学級活動の工夫）
- ・道徳授業の充実（授業の工夫、感動体験と関連付け）
- ・いじめや不登校の未然防止（早期発見・早期対応）

③小中一貫教育の推進と、家庭及び地域との連携による、開かれた学校づくり

- ・子どもの育ちを基軸に系統性を重視した小中一貫教育
- ・あいさつの響く地域をめざした協働
- ・校区を愛し、誇りがもてる郷土学習の推進
- ・積極的かつ迅速正確な情報の発信と受信（HP、学校だより等）

④力量向上と、教育公務員としての自覚の醸成を高める

- ・力量向上のための取り組み（言語活動を重視した問題解決的な学習の研究推進、全員公開授業、現職研修の工夫等）
- ・教職員の誇りと自覚の醸成（不祥事撲滅のための取り組み、多忙化・多忙感解消の取り組み）

「笑顔いっぱい」

「がんばりいっぱい」

「輝きいっぱい」